

2024 理数科企画 三宅島 FW 実施報告

●実施期間：2024 年8月 18 日ー21 日

●参 加 者：創造理数科 15 名（応募 18 名より選考）

●行 程：

8月 18 日（日）21：50 竹芝桟橋集合

22：30 出港



*ドキドキの乗船待ち



*22 時半出港！船上にて東京の夜景を楽しむ



8月 19 日（月）5：00 三宅島（伊ヶ谷港）到着

9：00 講演会「三宅島の火山史と噴火災害の防止について」

10：00 野外実習「1983 年溶岩流跡（栗辺、七島展望台）」

12：00 七島展望台にて昼食

13：00 野外実習「1962 年噴火 スコリア丘（三七山）」

「1940 年噴火 火口（ひょうたん山）」

17：00 宿舎着（温泉、夕食など）

19：30 ミーティング



*朝5時！三宅島上陸！



*三宅の火山についての講義



*1983 年溶岩流（栗辺）



*スコリア丘 植生調査（三七山）



*2000 年泥流跡（椎取神社）



*夜のミーティング

8月20日(火) 5:30 朝の観察会(希望者)

9:00 野外実習「地層観察(伊豆岬)」、「柱状節理など観察(サタドー岬)」

12:00 大路池で昼食

13:00 野外実習「極相林植生調査(大路池)」、「1983年溶岩流跡(旧阿古小中)」

17:00 宿舎着(温泉、夕食など)

19:30 ミーティング



*溶岩流の観察(サタドー岬) <注>…サタドーはヒンディー語で地獄の意



*昼食後に集合写真(大路池)

*1983年泥流跡(旧阿古小中)

*極相林での植生調査(大路池)

8月21日(水) 5:30 朝の観察会(希望者)

8:00 雄山登山ガイドンス開始

10:00 雄山登山「2000年噴火 火口および植生観察」

12:30 昼食

13:30 出港(伊ヶ谷港)

19:45 竹芝桟橋 到着



*レクチャーを受け、ガスマスクとヘルメットを手に持ち出発



*登山道にて昔の火口も観察



*2000年の噴火で形成された火口を、山頂付近で観察(雄山)



*さよなら三宅島!

●生徒の感想（一部抜粋）：

- ・私は植物、生き物についてそこまで興味がなかったが、三宅島フィールドワークを通して生物学に面白さを見出すことができた。それは、自分の身の回りにあった植物を改めて認識し出会う楽しさや溶岩流が流れた後でも立派に生えてくる植物の持つ力強さというのをこの目で見たからだと思う。
- ・実際に噴火口やマグマだまりが陥没したことによってできた大きな穴、柱状節理に火山ガスによる被害の数々（立ち枯れや島民の避難）を見て知れば知るほど地球というのが自分の想像し得ない規模で動いているのかというのがよくわかり好奇心が刺激された。また、その地球の活動による被害を受けないよう様々な観測や対策がされていると知り、自分もその一助になりたいと思った。
- ・雄山の火口を見たときに、マグマが上へと登ってきた痕跡を実際に見ることができ、草津のフィールドワークで学んだマグマについての知識をさらに深めることができた。
- ・今まで学ぶことに対して受動的で相手が提示してくれる情報に対してただメモをするだけだった。しかし、今回のフィールドワークを通して、自らで能動的に行動することが自分の成長や知的好奇心を満たすことに繋がると気づくことができた。これからは気が緩むと受動的になってしまうことがあると思うが自らの知的好奇心に貪欲でありたいと思う。
- ・今回のフィールドワークでは植生調査が特に良かった。パッチやオオバヤシャブシの森、極相樹林はそれぞれどのような特徴があるのかを実感することができた。ここで集めたデータを基に良いスライドを作れるようにしたい。
- ・雄山山頂の噴火口を近くから見ることはできたというのはとても良かったと思う。浅間山や白根山の時にはできなかったことで、噴火の力を自分の目で確かめられたのはとても良い経験だったと思うし、噴火について必ず溶岩が出てくるものという自分の固定観念を壊してくれて、自分の知っている知識を見つめ直す機会になった。

●謝辞：

三宅島フィールドワークを実施するにあたり、今回も数多くの三宅村の方々にご協力いただきました。お忙しい業務の間に、三宅の火山や防災に関する専門的な内容を、スライドや映像を用いて分かりやすくご講義いただいた長谷川嘉彦様。三宅島を代表する雄山への入山という貴重な体験を、安全に配慮しながら企画し運営いただいている三宅島観光協会の皆様。いつも安全運転で突然の要求にもお答えいただき、またこちらの手違いにも柔軟にご対応いただいた村営バスご関係の皆様。いつも美味しいごはんと落ち着いた雰囲気でご充実した学びの環境を提供してくれるペンション・サントモさん。突然の人数変更や注文にも快くご対応いただき、美味しいお弁当を作っていただいた正大ストアさん、はせがわさん。

本研修も今年で3年目となりました。毎回の研修を安全に事故なく、また大変有意義な内容として実施できているのは、三宅村の様々な方から暖かいご支援ご協力いただいているおかげです。本当にありがとうございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。